

製品名: GRK2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80979**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	80kDa

抗原情報

遺伝子名	GRK2
別名	GRK2; BARK1; FLJ16718; BETA-ARK1; ADRBK1
遺伝子 ID	156.0
SwissProt ID	P25098
免疫原	大腸菌で発現したヒト GRK2 の精製された組み換え断片。

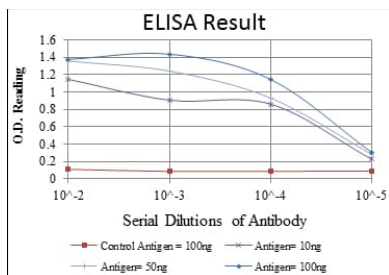
背景

この遺伝子産物は β 2 アドレナリン受容体をリン酸化して、高濃度アゴニストで観察されるアゴニスト特異的脱感作を媒介すると考えられます。このタンパク質は、 β アドレナリン受容体および関連 G タンパク質共役受容体の活性型を特異的にリン酸化するための普

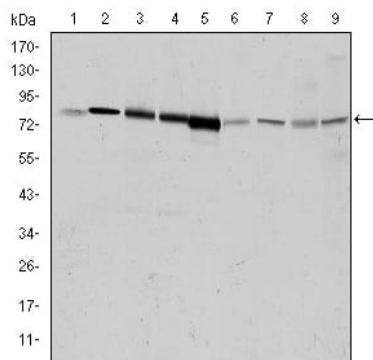
適的な細胞質酵素です。βアドレナリン受容体とGタンパク質の異常な共役は、心不全の病態形成に関与しています。(RefSeq 提供)
 組織特異性: 末梢白血球に発現

研究分野

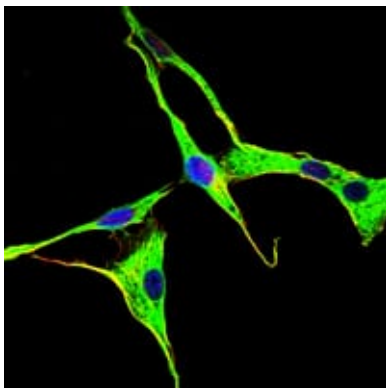
画像データ



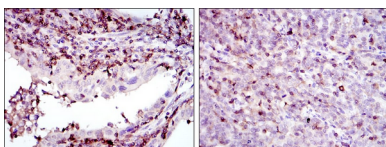
赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



GRK2 マウス mAb を用いた Hela (1)、Jurkat (2)、MOLT4 (3)、RAJI (4)、THP-1 (5)、L1210 (6)、Cos7 (7)、PC-12 (8)、および NIH/3T3 (9) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



GRK2 マウス mAb (緑) を用いた NIH/3T3 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



GRK2 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ヒト子宮内膜癌組織 (左) と子宮頸癌組織 (右) の免疫組織化学分析。